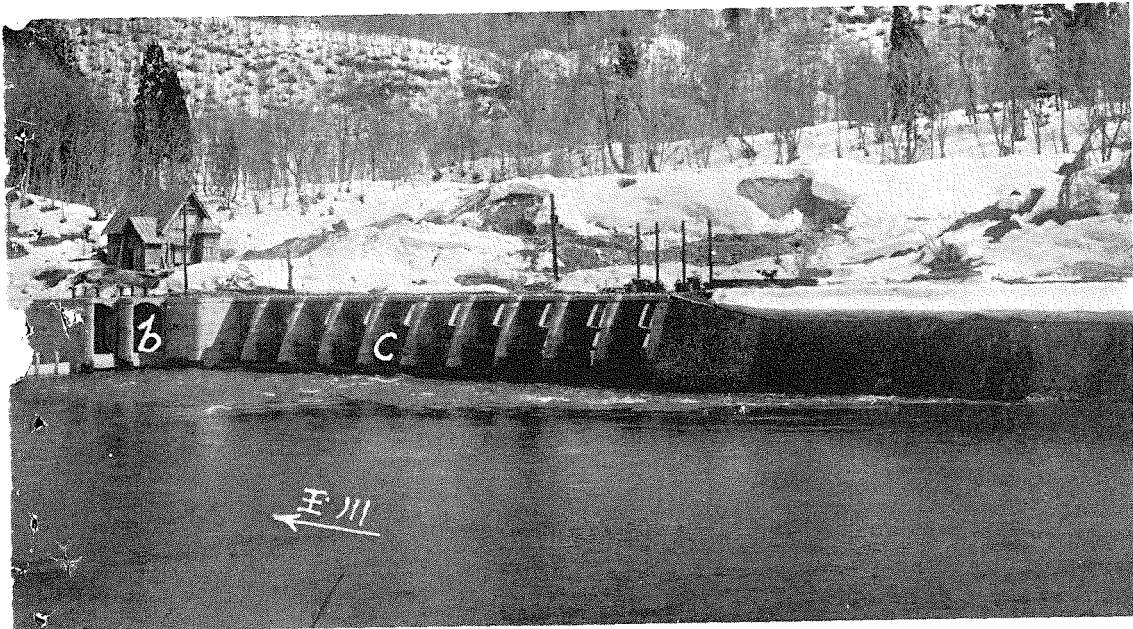
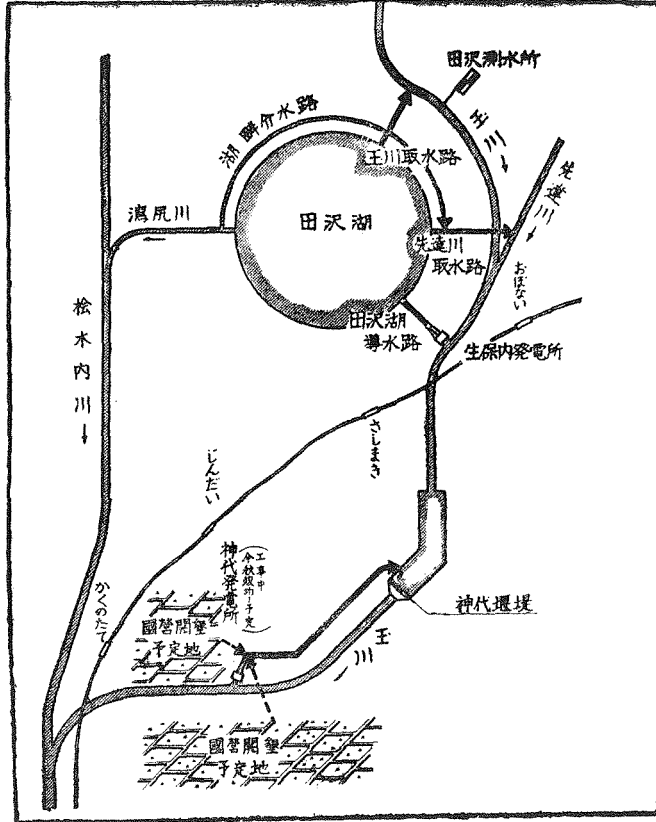
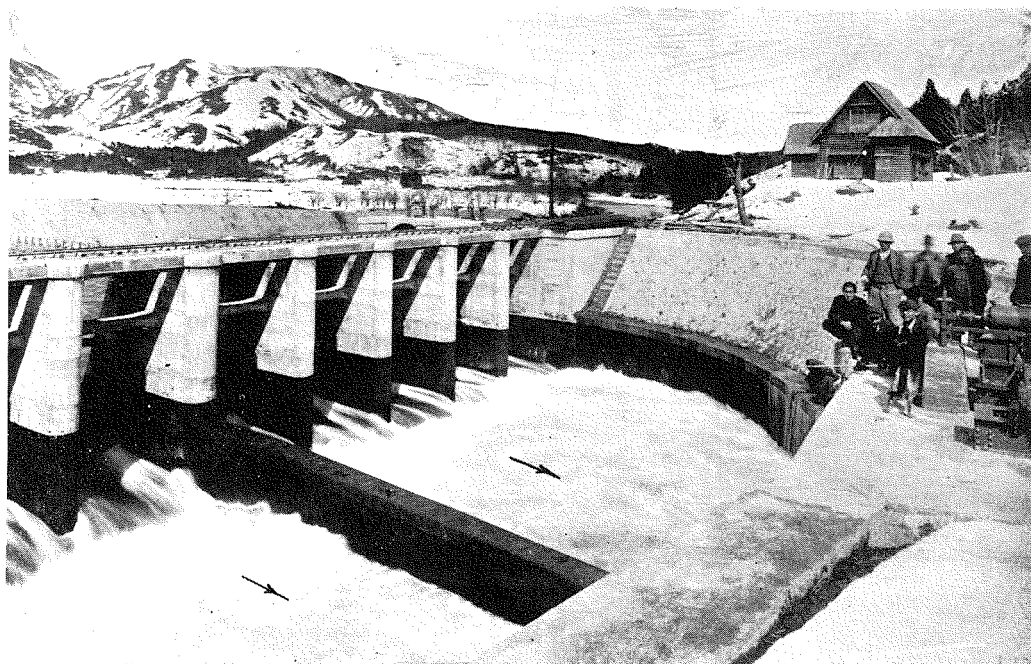


圖 1. 東北振興電力會社  
玉川生保内發電所取水  
關係略圖。





寫眞 2. 玉川取水口取水庭。

#### □ 取水口

玉川の右岸側、堰堤の排砂門に接して設け、入口には塵除格子を附設した。

取水庭は隔壁に依り二室に分割し、將來の維持管理に便ならしめた。

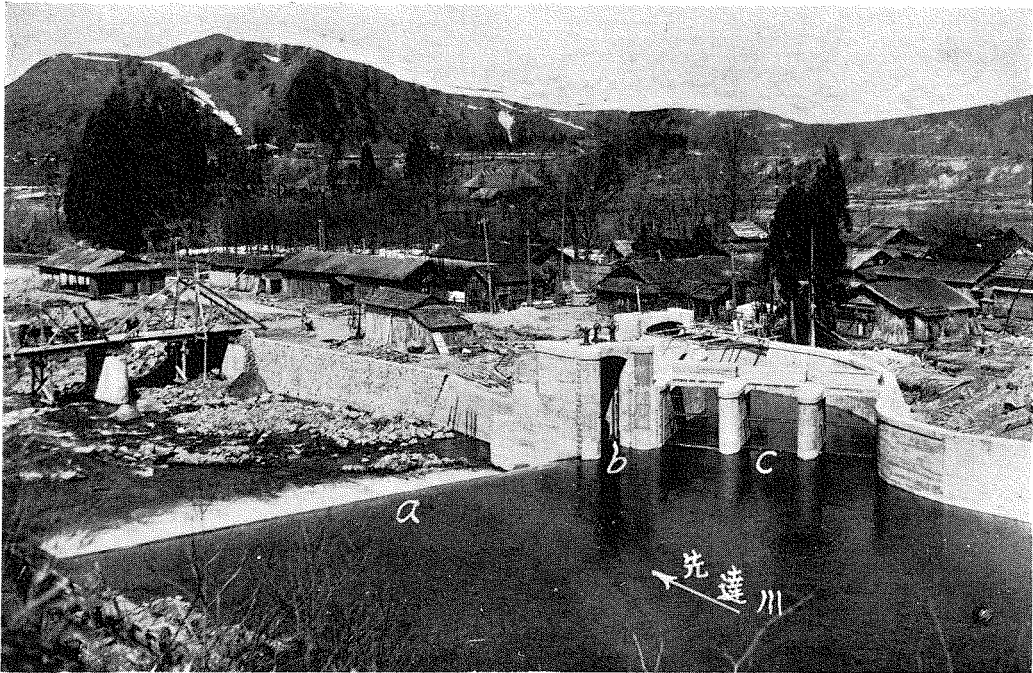
隧道入口に接し、兩取水庭に夫々木製の制水門を設けた。



寫眞 3. 玉川取水路（田澤湖注水口附近）。

#### ハ 取水路

玉川取水口よりは隧道及開渠により田澤湖へ取水する。



寫眞 4. 先達川取水口 a, 堰堤 b, 堰堤排砂門 c, 取水口。

## 2 先達川取水路

### イ 堰 堤

コンクリート造溢流型堰堤で排砂門は有効幅 2.5m の木製であつて堰堤右岸寄りに設けた。

### ロ 取水路

先達川右岸に設け、塵除格子、木製制水門等を附設してある。



寫眞 5. 先達川取水路 a, 堰堤及取水口 b, サイフォン c, 水路橋。

#### ハ 取水路

先達川取水口よりは開渠により導水し、余水排除の爲め溢流堰を開渠の途中、先達川寄りに造つた。玉川横斷個所に水路橋を架設した。ゲルバー式鐵筋コンクリート桁橋であつて徑間は 14.0m, 21.0m 及 22.0m の三種である。水路橋を経て大部分を隧道に依り田澤湖に導水する。

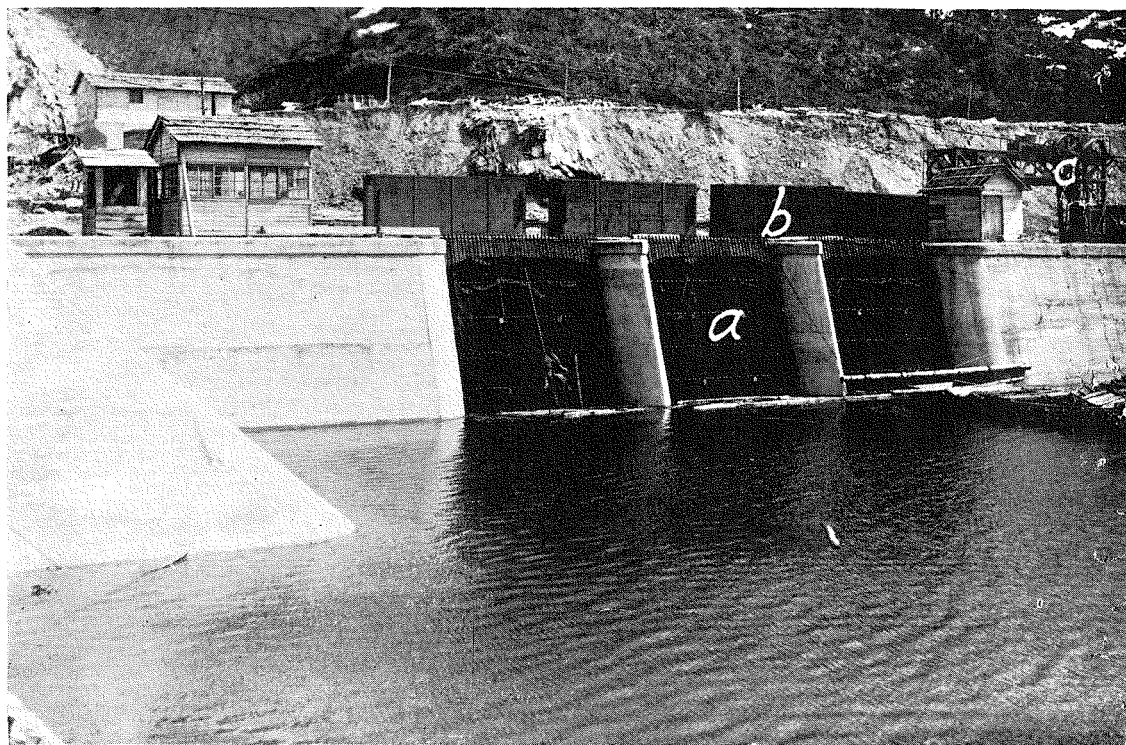


写真 6. 田澤湖取水口 a, 取水口 b, 取水口角落 c, 角落用ホイスト。

### 3 湖畔分水路

瀧尻川河口を塞いだのと、田澤湖水位變動等の爲め瀧尻川より取水して居た灌漑用水の爲めに先達川取水路の水を分水してやる事となり湖畔分水路を開鑿した。水路は大部分開渠である。

## 4 田澤湖導水路

### イ 取水口

本湖水を發電用及國營開墾事業等の爲め充分に活用するので、その利用水深は相當深くなり従つて取水口の設計及施工は技術的に非常にむづかしい問題となつた。

取水口には塵除格子を置き尙鐵製角落をも設け灌漑用水として湖水上層部の温度の高い水を入れる事とした。

取水口後方に導水路堀鑿用堅坑を利用して制水門一門を設置した。

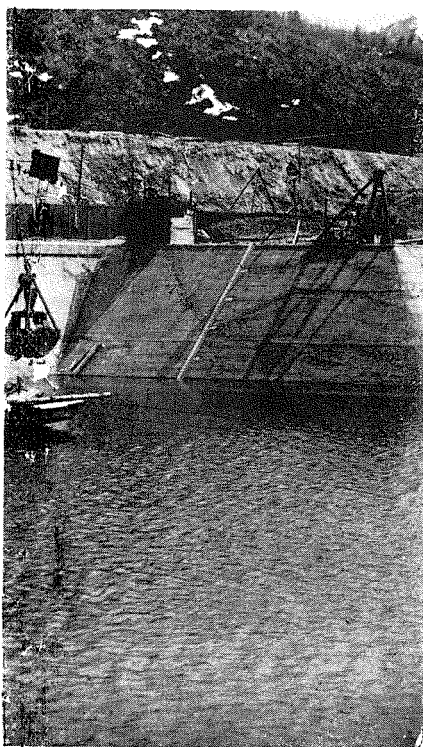
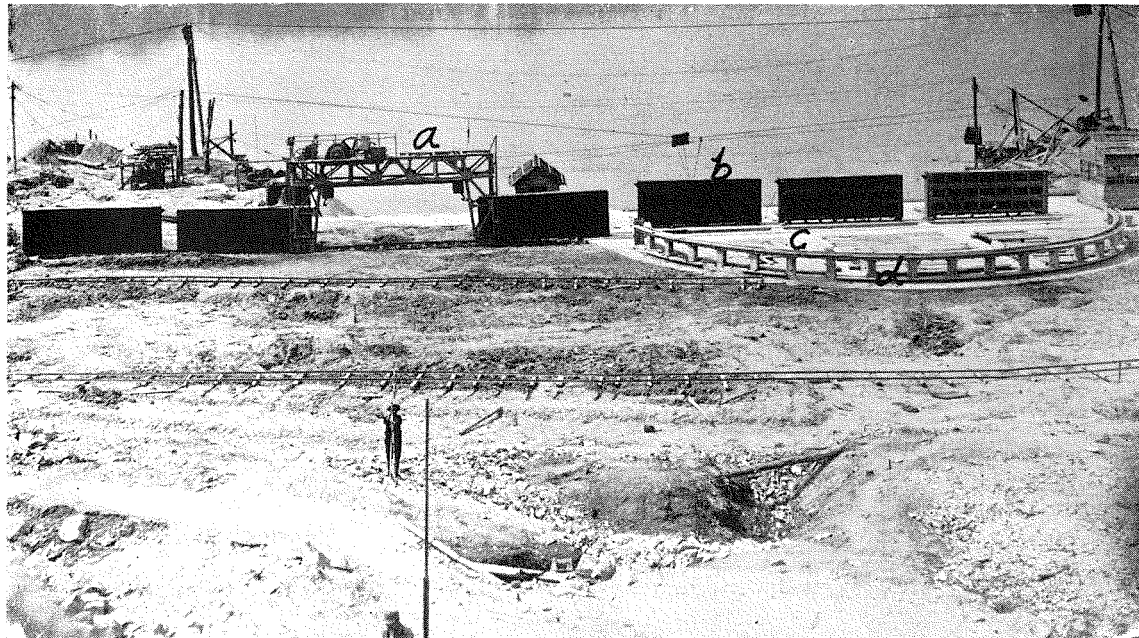


写真 7. 田澤湖取水口を背面より望む a, 角落用ホイスト b, 取水口角落 c, 取水口蓋版 d, 手摺。



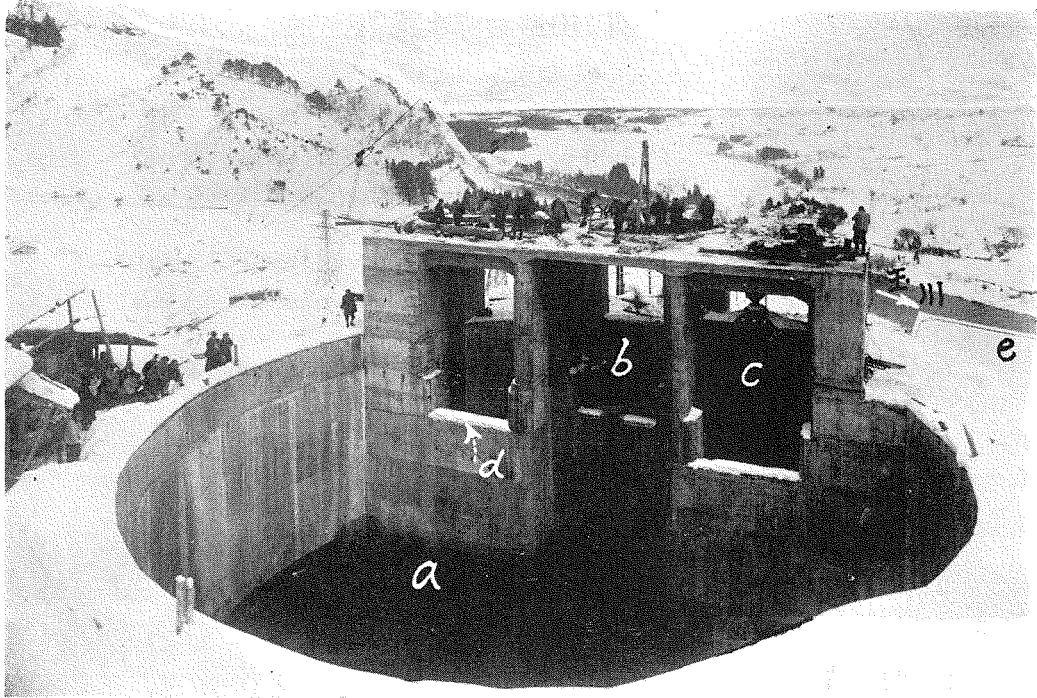


写真 8. 調壓水槽 a, 水槽 b, ライザー c, 水圧管制水門扉 d, ライザー溢流堰 e, 発電所

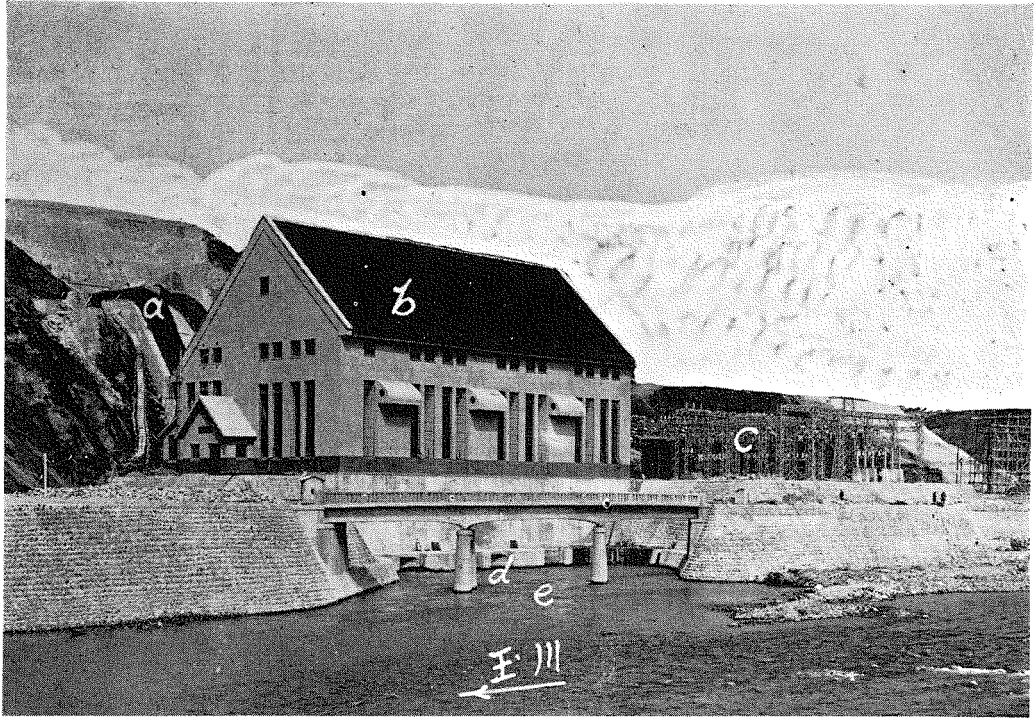
#### □ 導水路

導水路は全部壓力隧道で、断面形状は圓形とした。本水路は相當の高水壓を受け、又断面も大いが可及的に鐵筋を節約し岩質によつては無筋とした個所もある。唯セメント注入工だけは充分入念に施工した。

#### ハ 調壓水槽

型式は差働型で、水壓管制水門扉導入壁を利用し、本水槽を分割してライザーとした。





寫真 9. 生保内發電所

a, 水壓管路 b, 發電所 c, 屋外變電所  
d, ドラフト出口 e, 放水路